



## 2020年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年8月14日

上場会社名 株式会社キャンディル 上場取引所 東  
 コード番号 1446 URL <https://www.candeal.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 林 晃生  
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部門担当取締役 (氏名) 藤原 泉 (TEL) 03-6862-1701 (代)  
 四半期報告書提出予定日 2020年8月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2020年9月期第3四半期の連結業績(2019年10月1日～2020年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年9月期第3四半期	9,335	△5.4	362	0.5	321	△8.9	152	△29.3
2019年9月期第3四半期	9,865	6.8	360	20.3	353	42.1	215	126.4

(注) 包括利益 2020年9月期第3四半期 151百万円(△29.5%) 2019年9月期第3四半期 215百万円(127.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年9月期第3四半期	14.73	14.35
2019年9月期第3四半期	21.17	20.51

(注) 当社は2019年9月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っておりますが、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年9月期第3四半期	8,471	3,254	38.3
2019年9月期	6,854	3,154	45.9

(参考) 自己資本 2020年9月期第3四半期 3,244百万円 2019年9月期 3,143百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年9月期	—	5.00	—	3.00	8.00
2020年9月期	—	3.00	—	—	—
2020年9月期(予想)	—	—	—	3.00	6.00

(注1) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注2) 当社は2019年9月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っておりますが、2019年9月期第2四半期末配当金は実際の配当金を記載しております。

## 3. 2020年9月期の連結業績予想(2019年10月1日～2020年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,231	△7.1	382	△17.8	383	△15.4	160	△35.4	15.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年9月期3Q	10,357,800株	2019年9月期	10,327,800株
② 期末自己株式数	2020年9月期3Q	一株	2019年9月期	一株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年9月期3Q	10,349,442株	2019年9月期3Q	10,183,634株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- (注) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、2019年10月に実施された消費税の増税、米中通商問題等による海外経済の不確実性の高まりに加え、世界的に広がる新型コロナウイルス感染症拡大の影響による国内外の経済の下振れリスクや金融資本市場の変動の影響等により急激な減速基調となりました。

当社グループ事業に関係の深い住宅業界におきましては、国土交通省発表による新設住宅着工戸数は2019年7月～2020年6月累計で前年同期間比90.7%と減少し、分譲戸建については前年同期間比で99.8%、分譲マンションも前年同期間比で96.7%と減少しました。商業施設などの建設業界においても、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により商業施設及びオフィスの内装工事において需要の減少が顕在化し始めております。

このような状況のもとで、当社グループは、「世界に誇れる独創的建物サービスで社会と感動を分かち合う」という当社グループ理念に基づき、持続的な事業の成長とさらなる企業価値の向上に向け活動を強化しております。また、当社グループビジョン「全ての建物にキャンディル」の実現に向け、2016年に閣議決定された「住生活基本計画」に沿ったサービスの拡充とお客様のニーズにあった新商品開発に取り組み、住宅関連サービス及び商業施設関連サービスの拡充等、売上拡大に努めてまいりましたが、一方で新型コロナウイルス感染症拡大の影響により建築現場作業が遅延するといった影響を受けました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は9,335,331千円（前年同期比94.6%）、営業利益は362,265千円（前年同期比100.5%）、経常利益は321,656千円（前年同期比91.1%）、親会社株主に帰属する四半期純利益は152,491千円（前年同期比70.7%）となりました。なお、当社では組織再編及びM&Aの実施に伴い発生したのれん償却費を販売費及び一般管理費に144,167千円計上しており、これを加えたのれん償却前経常利益は465,824千円（前年同期比93.7%）、のれん償却前親会社株主に帰属する四半期純利益は296,659千円（前年同期比82.5%）となります。

当社グループは、建築サービス関連事業の単一セグメントとしておりますが、サービス分野別の状況は以下のとおりです。

## ① リペアサービス

株式会社バーンリペアは主に戸建てを中心としたリペアサービスを提供しており、同社のリペアサービスの売上高は2,783,863千円（前年同期比98.5%）となりました。株式会社キャンディルテクトは主に集合住宅を中心としたリペアサービスを提供しており、同社のリペアサービスの売上高は857,129千円（前年同期比90.1%）となりました。その結果、当第3四半期連結累計期間におけるリペアサービスの連結売上高は3,640,992千円（前年同期比96.4%）となりました。

## ② 住環境向け建築サービス

株式会社バーンリペアは主に戸建てを中心とした定期点検やリコール対応などを提供しており、同社の住環境向け建築サービスの売上高は1,631,600千円（前年同期比94.6%）となりました。株式会社キャンディルテクトは主に集合住宅を中心とした検査サービスや内覧会運営サービスを提供しており、同社の住環境向け建築サービスの売上高は592,575千円（前年同期比88.2%）となりました。その結果、当第3四半期連結累計期間における住環境向け建築サービスの連結売上高は2,224,176千円（前年同期比88.3%）となりました。

## ③ 商環境向け建築サービス

株式会社キャンディルテクトは主に商業施設の内装施工サービス、組立サービス、揚重サービスなどを提供しており、当第3四半期連結累計期間における商環境向け建築サービスの連結売上高は2,870,259千円（前年同期比95.5%）となりました。

## ④ 商材販売

株式会社キャンディルデザインは、補修材料を中心とした販売サービスの提供と北海道を中心に高級カーテンなどのインテリア商材の販売サービスの提供を行っており、当第3四半期連結累計期間における商材販売の連結売上高は599,903千円（前年同期比106.5%）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債、純資産の状況

(総資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は8,471,288千円となり、前連結会計年度末に比べ1,616,815千円の増加となりました。

流動資産は5,378,455千円となり、前連結会計年度末に比べ1,749,662千円の増加となりました。これは、主に現金及び預金が1,930,388千円増加したこと、未成工事支出金が61,736千円増加したこと、受取手形及び売掛金が287,871千円減少したことなどによります。

固定資産は3,092,832千円となり、前連結会計年度末に比べ132,847千円の減少となりました。これは、主に投資有価証券が40,328千円増加したこと、のれんが144,167千円減少したこと、繰延税金資産が44,580千円減少したことなどによります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は5,217,208千円となり、前連結会計年度末に比べ1,516,804千円の増加となりました。

流動負債は2,173,673千円となり、前連結会計年度末に比べ126,667千円の減少となりました。これは、主に1年内返済の長期借入金が279,996千円増加したこと、買掛金が75,802千円減少したこと、未払法人税等が185,792千円減少したこと、未払費用が68,004千円減少したこと、賞与引当金が81,545千円減少したことなどによります。

固定負債は3,043,535千円となり、前連結会計年度末に比べ1,643,472千円の増加となりました。これは、主に長期借入金が増加したことなどによります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は3,254,080千円となり、前連結会計年度末に比べ100,010千円の増加となりました。これは、主に利益剰余金が90,446千円増加したこと、資本金が5,211千円増加したこと、資本剰余金が5,211千円増加したことなどによります。

(自己資本比率)

当第3四半期連結会計期間末における自己資本比率は38.3%（前連結会計年度末比7.6ポイント減少）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、本日（2020年8月14日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,590,221	3,520,609
受取手形及び売掛金	1,793,032	1,505,160
商品及び製品	97,290	93,990
未成工事支出金	20,589	82,325
原材料及び貯蔵品	42,338	42,132
その他	89,188	138,188
貸倒引当金	△3,867	△3,950
流動資産合計	3,628,793	5,378,455
固定資産		
有形固定資産	67,910	74,214
無形固定資産		
のれん	2,883,355	2,739,187
その他	83,947	96,078
無形固定資産合計	2,967,303	2,835,266
投資その他の資産		
繰延税金資産	101,080	56,500
その他	93,117	131,499
貸倒引当金	△3,732	△4,647
投資その他の資産合計	190,466	183,352
固定資産合計	3,225,680	3,092,832
資産合計	6,854,473	8,471,288

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	314,562	238,759
短期借入金	400,000	400,000
1年内返済予定の長期借入金	200,000	479,996
未払法人税等	211,153	25,360
賞与引当金	163,584	82,038
未払費用	607,554	539,549
その他	403,487	407,969
流動負債合計	2,300,341	2,173,673
固定負債		
長期借入金	1,400,000	3,040,671
その他	63	2,864
固定負債合計	1,400,063	3,043,535
負債合計	3,700,404	5,217,208
純資産の部		
株主資本		
資本金	497,042	502,253
資本剰余金	2,217,142	2,222,353
利益剰余金	429,220	519,667
株主資本合計	3,143,405	3,244,274
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	576	40
その他の包括利益累計額合計	576	40
新株予約権	10,087	9,764
純資産合計	3,154,069	3,254,080
負債純資産合計	6,854,473	8,471,288

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年10月1日 至2019年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年10月1日 至2020年6月30日)
売上高	9,865,939	9,335,331
売上原価	6,372,876	5,945,834
売上総利益	3,493,063	3,389,497
販売費及び一般管理費	3,132,503	3,027,231
営業利益	360,560	362,265
営業外収益		
受取利息	58	54
受取配当金	53	59
受取保険金	3,061	4,169
助成金収入	5,557	2,256
その他	1,120	1,628
営業外収益合計	9,851	8,167
営業外費用		
支払利息	13,498	12,377
市場変更費用	—	27,655
その他	3,795	8,743
営業外費用合計	17,294	48,776
経常利益	353,117	321,656
特別利益		
固定資産売却益	48,130	—
特別利益合計	48,130	—
税金等調整前四半期純利益	401,248	321,656
法人税、住民税及び事業税	146,624	124,301
法人税等調整額	38,996	44,863
法人税等合計	185,621	169,165
四半期純利益	215,627	152,491
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	215,627	152,491



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2019年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	215,627	152,491
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△111	△535
その他の包括利益合計	△111	△535
四半期包括利益	215,516	151,955
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	215,516	151,955
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)  
該当事項はありません。

(セグメント情報等)

**【セグメント情報】**

当社グループは、建築サービス関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。